日本水産株式会社 東京イノベーションセンター

●東京都八王子市

贈呈理由 新設時に環境負荷低減に配慮し、高効率熱源機と蓄熱式の給湯・空調を採用

東京イノベーションセンター

エコ・アイス（個別分散）

業務用エコキュート

日本水産株式会社は2011年に創業100周年記念事業のひとつとして、事業展開の礎である研究開発力の強化を目指し、八王子市みなみ野に研究開発機能を集結した東京イノベーションセンターを開設した。研究者の意識改革、研究開発推進管理の高度化を図るとともに、研究環境の改善により研究開発のスピードと質を高め、関連各部門との連携を強化して、事業化への貢献拡大を目指している。

これからの100年を支えるニッスイグループの研究開発拠点

東京イノベーションセンターは、生き物の命をいただいて事業を成り立たせていることへ感謝する心を基本に、「資源を守る、環境を保全する」「資源を余すところなく利用する」「多彩な価値を創造して、人々に安全をお届けするとともに、健康で豊かな生活づくりに貢献する」という理念をより高度に実践する施設である。

また、お客さまや地域社会とのコミュニケーションをより深め、よき企業市民になるとともに、これからの100年を支えるシンプルで機能的なニッスイグループの研究開発拠点とも位置づけている。

CASBEE最高ランクの内容を持つ環境対応型研究所のモデル

東京イノベーションセンターは、環境負荷低減・周辺環境への適応・貢献を考慮して建設された。建物の環境性能を評価する建築物総合環境性能評価システム「CASBEE」において、最高ランクの「Sクラス」に相当する内容になっており、地球や地域と共生する環境対応型研究所のモデルケースである。建物屋上の緑化や敷地周辺の植樹などに取り組み、また太陽光発電、風力発電を取り入れ、再生可能エネルギーの活用を推進している。

さらに、エネルギー消費効率に優れ、環境にやさしく、夜間電力を利用できる給湯システムの業務用エコキュートやランニングコストの低いエコ・アイス（個別分散）を空調システムに導入し、省エネルギーを促進する技術により、CO_2排出量の削減に積極的に取り組んでいる。

東京イノベーションセンター

所在地：東京都八王子市七国1-32-3
建築設計：清水建設㈱
建築施工：清水建設㈱西東京営業所
蓄熱設備設計：清水建設㈱
蓄熱設備施工：清水建設㈱西東京営業所
延床面積：13,462㎡
竣工年：2011年（新設）

●蓄熱設備概要
エコ・アイス（個別分散）　10馬力相当×5台　蓄熱槽：1.7㎥／13馬力相当×4台　蓄熱槽：1.7㎥／16馬力相当×5台　蓄熱槽：1.7㎥／20馬力相当×3台　蓄熱槽：1.7㎥〔以上、三菱電機〕
業務用エコキュート　40kW×2台〔三菱電機〕
貯湯槽：4㎥